

原朗先生と学ぶ 教科書で教えていない

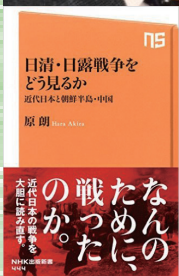
日清・日露戦争の時代と今

東アジアにおける戦争と平和



講演
原朗
(東京大学名誉教授)

東京大学名誉教授・東京国際大学名誉教授。1939年東京生まれ。専門は現代日本経済史。著書に『日本経済史』（放送大学教育振興会）、『日本戦時経済研究』『満州経済統制研究』（ともに東京大学出版会）、『日清・日露戦争をどう見るか』（NHK出版新書）等がある。



2015年9月の安保法制関連法案の成立により、日本の戦後平和国家としての根幹が揺るがされました。さらに、中国の台頭、アメリカの東アジアリターン、北朝鮮の核実験など、東アジアの緊張が高まる時代は、約120年前の日清・日露戦争前夜を思い出し、戦争への道さえ見えるようになりました。しかし私たちは教科書で現代史の戦争の実態をどのように学んできているのでしょうか。日本の近代史における大きな曲がり角のひとつともいえる日清・日露戦争の実態を、現在の視点から振り返ってみたいと思います。過去を知ることこそ、現在と未来を変えていく鍵であるという言葉もあります。東京大学名誉教授の原朗先生とともに、今後の日本の歩むべき道を考えます。そして、今、私たちにできることを考えてみませんか？

時代と今

日時
2016年5月28日(土)

午後2時～4時(開場 午後1時30分)

場所
恵泉女学園大学 多摩キャンパス
J棟202号室

参加費 無料 事前申し込み不要

問い合わせ先
恵泉女学園大学 平和文化研究所
〒206-8586 東京都多摩市南野 2-10-1
Tel 042-376-8332
HP <http://www.keisen.ac.jp>



コメンテーター
石井摩耶子
(恵泉女学園大学元学長)

東京大学大学院社会学研究科(国際関係論専攻)博士課程修了。学術博士。獨協大学教授を経て恵泉女学園大学教授、元学長。恵泉女学園大学名誉教授。主な著書に『近代中国とイギリス資本—19世紀後半のジャーディン・マセソン商会』他。

◆恵泉女学園大学アクセス
本学へはスクールバスまたは路線バスでお越しいただくこともできます。

交通アクセス
<http://www.keisen.ac.jp/about/campus/access.html>

小田急・京王・多摩都市モノレール
「多摩センター駅」下車
当日のスクールバスご案内(乗車時間8分、交通事情により多少変動があります) 随時運行します。

◆スクールバス乗場ご案内
京王プラザホテル多摩の直前の階段を下る。右記地図参照

